

教科名【国語】科目名【 古典 B 】普通科 2 年文系・理系 単位数【 2 年・3 / 3 年・3 分割履修 】
 使用教科書（出版社名）【 新編 古典 B（大修館書店）】

目標 古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、
 古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。

学期	月	教材	時数	学習の内容（ねらい）	
一学期	四月	オリエンテーション	1	<ul style="list-style-type: none"> ・1年間の学習計画について理解する。 ・古典を読んで、我が国の文化の特質や我が国の文化と中国の文化との関係について理解する。 ・古典文法「用言」の活用を理解する。 ・説話を読み、古文の読み方の基礎を確認する。 ・古典を読み、内容を構成や展開に即して的確にとらえる。 ・古典の内容や表現の特色を理解して読み味わい、作品の価値について考察する。 ・中世の随筆を読み、古人の思索と無常観を理解する。 ・古典を読み、内容を構成や展開に即して的確にとらえる。 ・古典の内容や表現の特色を理解して読み味わい、作品の価値について考察する。 	
		【古文】 古典文法「用言」復習 古文に親しむ 説話 今昔物語集	3		
		安倍晴明、陰陽師 竹取物語	5		
		かぐや姫の昇天 笑いと思案 随筆	5		
	五月	徒然草	5		
		方丈記	5		
六月	【漢文】 漢文の基礎	3			
七月	動物の寓話 故事成語	4	<ul style="list-style-type: none"> ・「返り点」や「書き下し文」等の基本的な訓読法を確認する。 ・故事や寓話を読み、簡潔な表現やそこに生まれた故事成語の由来を正しく理解する。 		
	漁夫之利				
	借虎威 朝三暮四				
二学期	九月	【古文】 人がうたうとき 歌物語	1	<ul style="list-style-type: none"> ・和歌と散文の相乗効果による物語文学の様式を理解する。 ・物語の中での和歌の果たす役割について知る。 ・日記を読み、作者の置かれた状況や心情を読み取る。 ・作品を読んで、人間、社会、自然などに対する思想や感情を的確にとらえ、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。 	
		伊勢物語			5
		初冠 あづま下り			5
	十月	都への思い 日記	1		
土佐日記		6			
	更級日記	6			

	十一月	【漢文】 漢詩の基礎 叙情の調べ 漢詩	2 10	・漢詩の基本的事項を復習する。 ・漢詩の名作を読み、近代詩の形式と表現について理解する。
	十二月	【古文】 恋のうた 和歌	9	・「百人一首」の広がりや表現の豊かさを知り、韻文作品に親しむ。 ・それぞれの歌に込められている作者の恋情を読み取り、鑑賞する。
三学期	一月	【漢文】 人間の本質 儒家の思想	1 8 1 10	・古代中国を代表する思想について学ぶ。 ・思想書を読み、それぞれの考え方の特徴を知る。 ・『平家物語』の特色、概略を理解する。 ・和漢混淆文の特徴を実感する。 ・会話を多く含んだ表現の特色を理解する。
	二月	【古文】 いくさと人間		
	三月			

【評価の観点・方法】

古典(古文・漢文)の基礎的な力を身につけることができたか。また、課題に対し意欲的に取り組んでいるかを、定期考査・小テスト・課題・提出物・授業態度等を総合的に考慮して評価する。

【各学期のテスト・課題・提出物等】

一学期	テスト	中間考査、期末考査、小テスト
	課題	古典文法
	提出物	ノート、学習プリント等
二学期	テスト	中間考査、期末考査、小テスト
	課題	古典文法
	提出物	ノート、学習プリント等
三学期	テスト	中間考査、期末考査、小テスト
	課題	古典文法
	提出物	ノート、学習プリント等

【留意事項】

- ① 発表、提出物、テストなどを通して、生徒一人ひとりの理解度を十分に把握し、アドバイスや学習の補助が適切にできるようにする。
- ② 辞書(古語・漢和)や国語便覧資料等を使って、自学する態度を養う。
- ③ 学習形態や教具等の工夫を通して、生徒の古典への興味関心を喚起する。